

「歪んだ正義」(毎日新聞出版)出版記念オンラインイベント

「あなたは自分や自分の家族が無差別殺人を犯す可能性はありますか?」

そんな凶暴な人はそもそも自分たちとは
無縁の世界の住人だ
咄嗟にそう感じたのなら
あなたにはこの講座に
参加する価値がある

「普通の人」が なぜ過激化するのか

2020.10.6(火) 18:30~20:00 (18:00入室開始)

毎日新聞屈指のジャーナリスト
大治朋子専門記者の出版記念イベント!

コロナ禍に現れた「自粛警察」、通り魔、学校襲撃、テロリズムに共通する暴力のメカニズムを新聞協会賞受賞2回の大治専門記者が解き明かし、分かりやすくお伝えします。マスメディア・ジャーナリストを目指す方にもオススメです。

主催:毎日新聞社

大治朋子専門記者

歪んだ正義

「普通の人」がなぜ過激化するのか

Tomoko Ohji
大治朋子

「自分は絶対に正しい」と思い込むと、人間の凶暴性が牙をむく。

テロリズム、学校襲撃、通り魔、コロナ禍に現れた「自粛警察」に共通する暴力のメカニズムを気鋭のジャーナリストが解き明かす。

毎日新聞出版
定価:本体1600円(税別)

定員 | 200名(先着順)

参加費 | 2,000円(税込)

申込締切 | 10月4日(日)

※先着順のため、定員に達し次第締め切りとなります。

【参加にあたってのご注意】

※左記のQRコードよりチケットをご購入の上、ご参加ください。購入後のご返金はできません。本イベントではWEB会議システム「Zoom」の「ウェビナー」機能を使用します。事前に「Zoom」をインストールしたパソコンまたはタブレットをご用意のうえ、ご参加をお願いいたします。お客さまの映像(音声含む)が映し出されることはありません。

毎日新聞専門記者。1989年入社。東京社会部、ワシントン、エルサレム特派員。英オックスフォード大学ロイタージャーナリズム研究所客員研究員。イスラエル・ヘルツェリア学際研究所大学院修了、テルアビブ大学大学院修了(首席)。2002~03年の防衛庁(当時)による個人情報不正使用に関する報道で新聞協会賞(2年連続)受賞。10年度ボン・上田記念国際記者賞受賞。単著に「アメリカ・メディア・ウォーズ ジャーナリズムの現在地」(講談社新書)「勝てないアメリカ『対テロ戦争』の日常」(岩波新書)など。



こちらからお申し込みいただけます。

